



29	葉師下南古墳	古墳	装飾古墳で、旗をもって馬に乗った人物などが描かれていましたが、今は残っていません。
30	塚原古墳群	古墳	たくさんの円墳がありましたが、今は1基が残るのみです。
31	内畑古墳	古墳	昭和61年に調査された円墳で、石室内からは勾玉や耳飾り、須恵器、鉄製の武器などが出土しました。
32	手払古墳群	古墳	夫婦木川の上流に位置する古墳群で、既に壊れた古墳もありますが、幾つかの古墳では石室が残っています。
33	発心谷古墳群	古墳	発心公園の上方にある古墳群です。
34	伊勢前古墳	古墳	円墳でしたが、今は残っていません。
35	紅桃林春遺跡	縄文～弥生	縄文土器や、弥生時代の竪穴住居跡などが見つかりました。
36	春古墳	古墳	円墳でしたが、今は残っていません。
37	大屋敷遺跡	弥生～古墳	甕棺墓や石棺墓が見つっています。
38	大屋敷古墳	古墳	円墳で、頂部の祠には月読命が祀られています。
39	山ノ下古墳	古墳	装飾古墳だったようですが、今は残っていません。

■貴重な指定文化財たち■

No.	指定文化財の名前	指定の区分	こんな文化財です
40	下馬場古墳	史跡(国指定)	6世紀後半に築かれた円墳で、石室内の壁には赤と青で、円や三角の模様、船などが描かれています。
41	紙本著色 若宮八幡宮縁起	絵画(市指定)	かつて当地を支配していた草野氏の居城や武家屋敷、町並み、武者行列の様子などが描かれています。
	若宮八幡宮の神幸行事	無形民俗文化財(市指定)	一年おきに9月に行われる神幸行事で、地元では「放生会」と呼ばれています。
42	前畑古墳	史跡(県指定)	石室の壁には鮮やかな赤色で円の模様が描かれており、耳飾りや鉄製の武器などが出土しています。
43	鹿毛家住宅	建造物(県指定)	宿場町として栄えた草野の町並みを象徴する住宅で、18世紀末ごろの建築と考えられています。
44	専念寺の木造阿彌陀如来立像	彫刻(国指定)	一木造りで表面には漆が塗られています。鎌倉時代の作品と考えられています。
45	須佐能袁神社本殿、拝殿、楼門	建造物(県指定)	平家の討伐に軍功のあった竹井城主の草野永平が、鎌倉時代に創建したものと伝えられています。
	須佐能袁神社の神幸行事	無形民俗文化財(市指定)	風流・獅子舞・大名行列からなる神幸行事で、夏休みに行われます。
46	長岩山のサザンカ自生地	天然記念物(県指定)	自生のサザンカが群生するのは非常に珍しく、11月中頃には白い花が咲きます。
47	発心城跡	史跡(県指定)	天正5年(1577)に草野氏によって築かれた山城です。

■草野校区の歴史年表■

草野校区のできごと	時代	西 暦	日本のできごと
* 人々の生活が始まる(合原遺跡)	旧石器	20,000	狩り・漁券・採集などで生活する
		10,000	土器や弓矢を使い始める 日本列島がほぼできあがる 落とし穴での狩りが盛ん
* 集落がつくられる(東諸富遺跡)	縄文	400 紀元前	稲作が伝わる
		紀元後	倭国大乱 卑弥呼が邪馬台国を治める 古墳が造られ始める
* 装飾古墳がつくられる(下馬場・前畑古墳) * 水繩山地北麓にたくさんの群集墳がつくられる(吉木古墳群、手払古墳群など)	古墳	500	筑紫君磐井の乱(527) 仏教伝来(538)
		600	群集墳が盛んにつくられる
* 竪穴住居と高床倉庫からなる集落ができる(東諸富遺跡)	飛鳥	700	大化の改新(645) 白村江の戦いで大敗北(663) 筑紫大地震(679) 平城京に都を移す(710) 筑後国府・国分寺がつくられる
		800	平安京に都を移す(794)
* 草野永経が肥前国高木から草野吉木に住む(竹井城跡)(長寛2・1164) * 草野永平、須佐能袁神社を造る(建久8・1197)	平安鎌倉	1200	鎌倉幕府の成立(1192) 室町幕府の成立(1336)
		1400	応仁の乱(1467)
* 草野家清、竹井城より発心城へ移る。(発心城跡)(天正5・1577)	桃安山土	1500	豊臣秀吉の天下統一
		1600	江戸幕府の成立(1603)
* 豊後街道(日田街道)の宿駅として栄える * 鹿毛家住宅が造られる(1780頃)	江戸	1900	明治維新(1868)